

1 景況アンケート調査結果

2005年7-9月期実績
2005年10-12月期見通し

概況：回復の兆しを見せていた景況は、原材料高を反映して伸び悩む。

【2005年7-9月期実績】

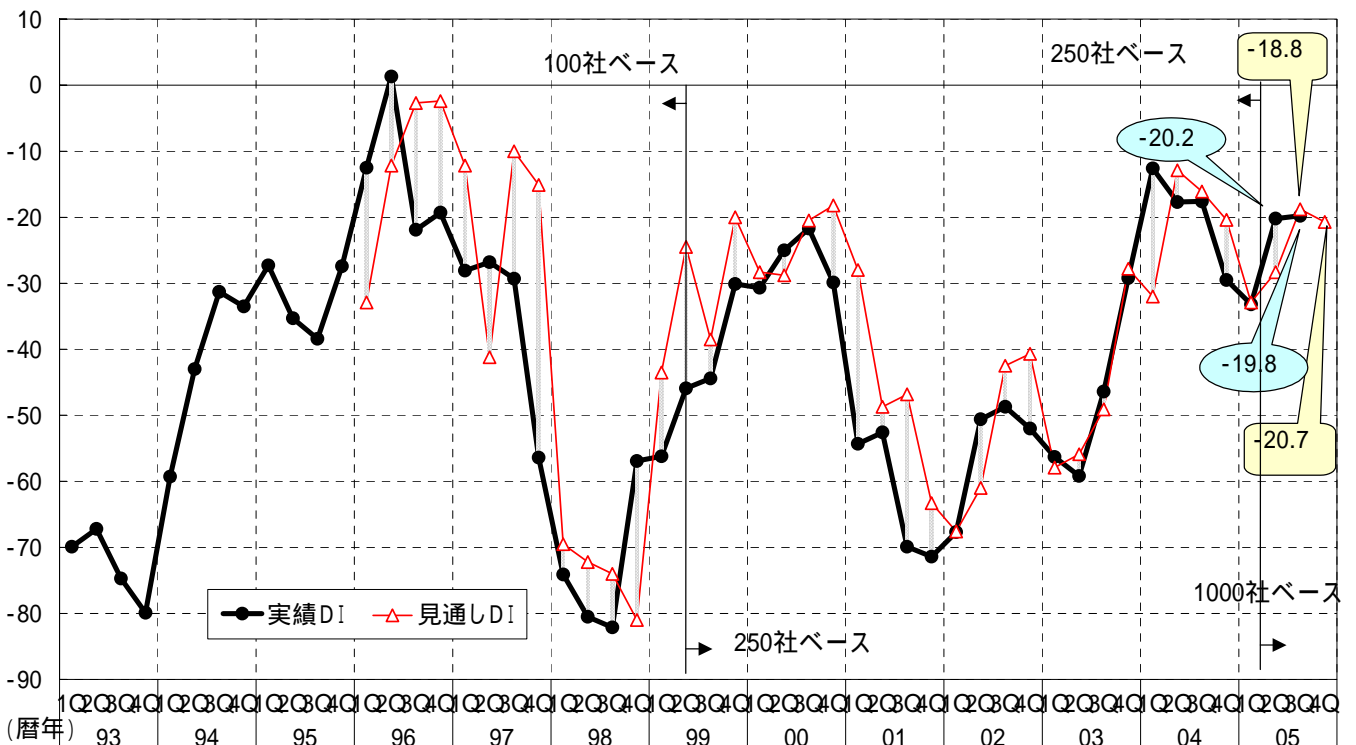
景況DIは横ばいとなった。
 売上高DIは二期連続で上昇し、輸出向け売上高DIは再びプラス水準となった。
 生産量DIは四期ぶりに上昇した。受注量DIは三期連続で上昇した。
 在庫量DIは再び低下した。
 製品販売価格DIは再び低下した。原材料仕入価格DIは再び低下、採算DIは四期連続で上昇した。
 資金繰りDIは二期連続で改善した。借入れ難易感DIは二期連続で改善した。
 設備投資実施、設備投資意欲DIは二期連続で上昇した。
 雇用DIは七期連続で「不足」が超過した。

【2005年10-12月期見通し】

景況DIはわずかに低下を予想している。

(ポイント)

景況DIの推移



平成17年9月30日(金) 岐阜経済記者クラブ配付資料		
担当課(室)	担当者	電話(内線)
(財)岐阜県産業経済振興センター 調査研究部	高橋	058-277-1082

「岐阜県の景況調査」結果について

(2005年7~9月期実績及び2005年10~12月期見通し)

岐阜県産業経済振興センターにおいて、四半期ごとに行っている「岐阜県の景況調査(2005年7~9月期実績及び2005年10~12月期見通し)」の結果がまとまりましたので、下記のとおり発表いたします。

記

概況：回復の兆しを見せていた景況は、原材料高を反映して伸び悩む。

【2005年7-9月期実績】

景況DIは横ばいとなった。

売上高DIは二期連続で上昇し、輸出向け売上高DIは再びプラス水準となった。

生産量DIは四期ぶりに上昇した。受注量DIは三期連続で上昇した。

在庫量DIは再び低下した。

製品販売価格DIは再び低下した。原材料仕入価格DIは再び低下、採算DIは四期連続で上昇した。

資金繰りDIは二期連続で改善した。借入れ難易感DIは二期連続で改善した。

設備投資実施、設備投資意欲DIは二期連続で上昇した。

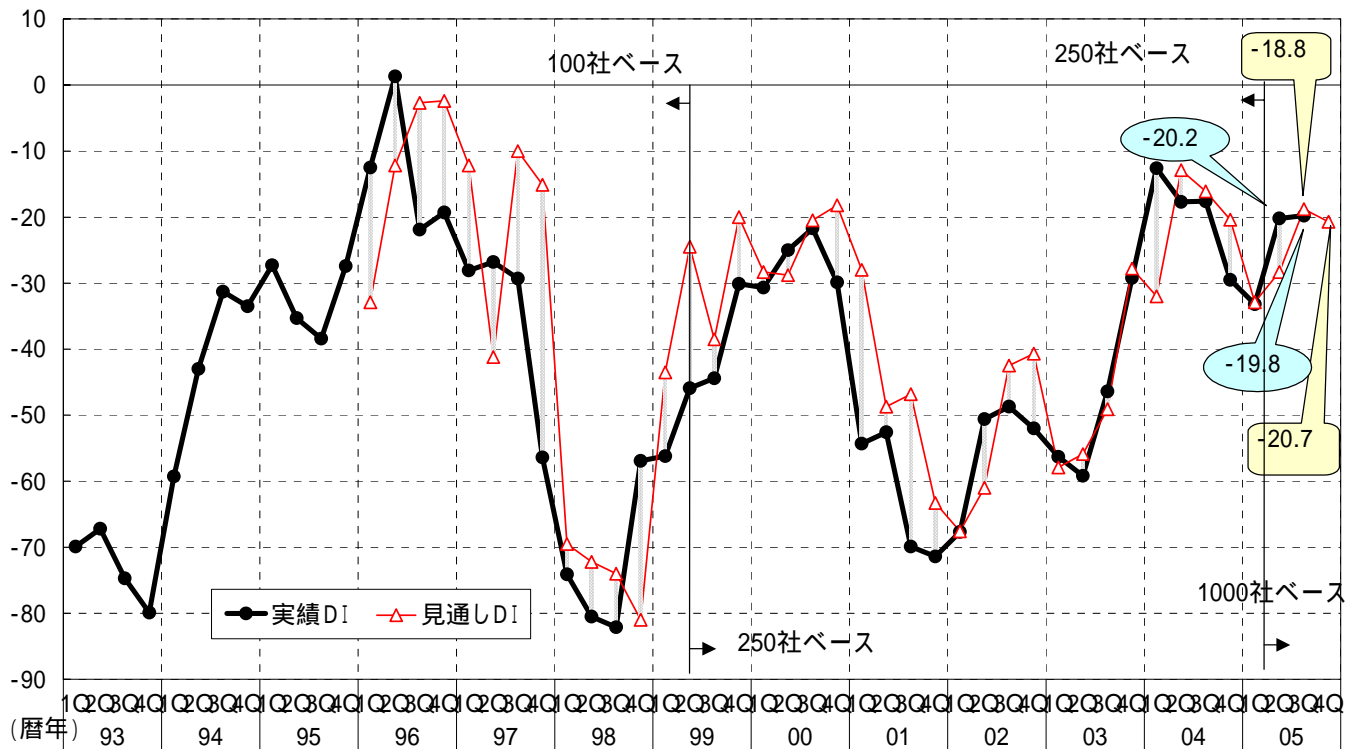
雇用DIは七期連続で「不足」が超過した。

【2005年10-12月期見通し】

景況DIはわずかに低下を予想している。

(ポイント)

景況DIの推移

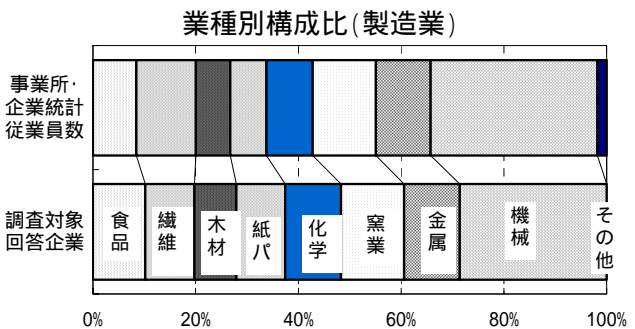
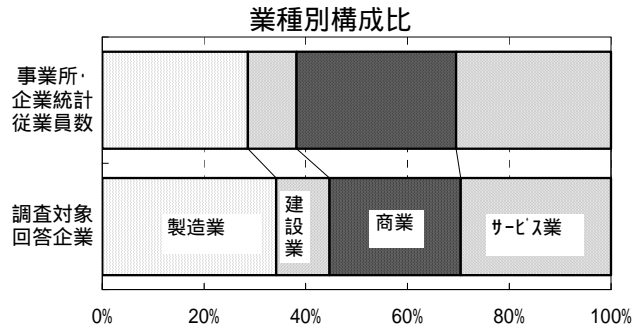


調査概要

調査機関 (財)岐阜県産業経済振興センター
 調査時点 2005年9月1日
 対象 岐阜県内企業経営者
 サンプル数 1000
 有効回答数 430
 有効回答率 43.0%

1 業種別

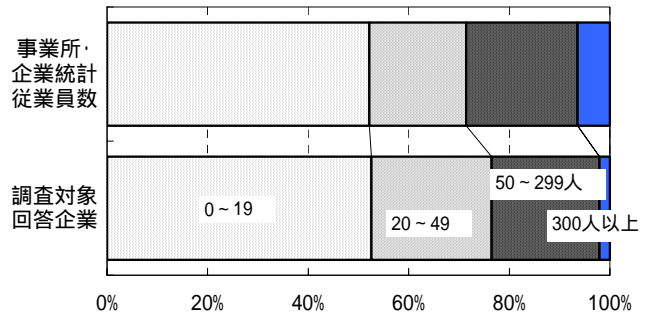
区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2区分	合計	430	100.0	886,041	100.0
	製造業	147	34.2	253,924	28.7
	非製造業	283	65.8	632,117	71.3
4区分	合計	430	100.0	886,041	100.0
	製造業	147	34.2	253,924	28.7
	建設業	45	10.5	84,396	9.5
	商業	111	25.8	277,851	31.4
	サービス業	127	29.5	269,870	30.5
業種別	合計	430	100.0	886,041	100.0
	食品	15	3.5	21,461	2.4
	繊維・衣服	14	3.3	29,408	3.3
	木材・家具	12	2.8	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	14	3.3	17,808	2.0
	化学・プラスチック	16	3.7	22,862	2.6
	窯業土石	18	4.2	31,402	3.5
	金属製品	16	3.7	26,907	3.0
	機械	42	9.8	82,461	9.3
	その他	-	-	4,597	0.5
	建設	45	10.5	84,396	9.5
	運輸・通信	25	5.8	44,569	5.0
	卸売	29	6.7	59,752	6.7
	小売	69	16.0	148,115	16.7
	飲食店	13	3.0	69,984	7.9
	サービス	102	23.7	225,301	25.4



従業員数規模別構成比

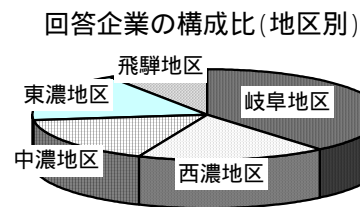
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	430	100.0	890,616	100.0
0～19人	226	52.6	464,790	52.2
20～49人	103	24.0	171,268	19.2
50～299人	92	21.4	197,051	22.1
300人以上	9	2.1	57,507	6.5



3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	430	100.0	890,616	100.0
岐阜地区	167	38.8	345,909	38.8
西濃地区	75	17.4	159,137	17.9
中濃地区	72	16.7	160,291	18.0
東濃地区	75	17.4	145,548	16.3
飛騨地区	41	9.5	79,731	9.0



(注) 2005年4-6月期調査より、調査対象企業数を250社から1,000社に増やしたため、厳密には接続しない。
 構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

(1) 景況：横ばいとなった景況D I

7-9月期の景況D Iは、0.4ポイントわずかに上昇しマイナス19.8となった。

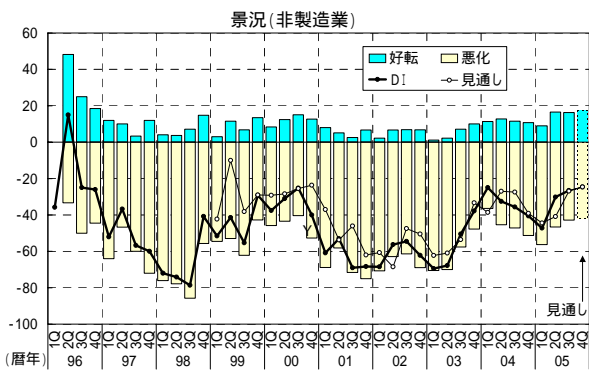
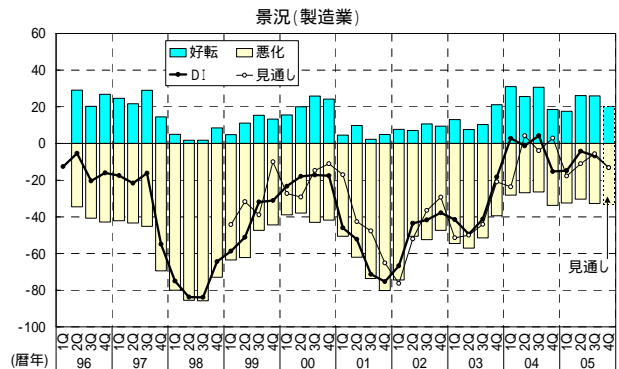
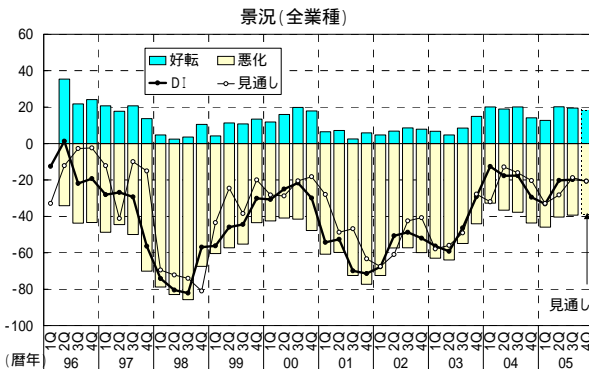
製造業・非製造業別に見ると、製造業の景況D Iは、2.6ポイント低下しマイナス6.8となった。業種別に見ると、繊維・衣服、木材・家具、機械が上昇、紙・パルプ・印刷、化学・プラスチック、金属製品、窯業土石が低下した。

非製造業の景況D Iは、3.6ポイント上昇しマイナス26.5となった。非製造業のうち、建設業、運輸・通信、小売、飲食店は上昇、卸売、サービス(余暇関連)は低下した。

10-12月期見通しの景況D Iは、0.9ポイント低下しマイナス20.7と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では6.4ポイント低下しマイナス13.2と予想している。非製造業では1.9ポイント上昇しマイナス24.6と予想している。

期	全業種				内製造業				内非製造業				
	好転	変わらず	悪化	D I	好転	変わらず	悪化	D I	好転	変わらず	悪化	D I	
2004	4-6	18.9	44.5	36.6	-17.7	25.6	47.4	26.9	-1.3	12.8	41.9	45.3	-32.5
	7-9	20.1	42.1	37.7	-17.6	30.6	43.1	26.4	4.2	11.5	41.4	47.1	-35.6
	10-12	14.1	42.3	43.6	-29.5	18.5	47.7	33.8	-15.3	10.7	38.1	51.2	-40.5
2005	1-3	12.7	41.4	45.9	-33.2	17.6	50.0	32.4	-14.8	9.0	34.8	56.2	-47.2
	4-6	20.2	39.4	40.4	-20.2	26.1	43.6	30.3	-4.2	16.5	36.8	46.6	-30.1
	7-9	19.5	41.2	39.3	-19.8	25.9	41.5	32.7	-6.8	16.3	41.0	42.8	-26.5
2005 10-12	18.3	42.8	39.0	-20.7	20.1	46.5	33.3	-13.2	17.3	40.8	41.9	-24.6	

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



業種	期	好転	変わらず	悪化	D I
		建設業	2003 7-9	10.0	45.0
	10-12	5.3	57.9	36.8	-31.5
	2004 1-3	15.0	60.0	25.0	-10.0
	4-6	4.3	52.2	43.5	-39.2
	7-9	10.0	55.0	35.0	-25.0
	10-12	4.3	43.5	52.2	-47.9
	2005 1-3	0.0	30.4	69.6	-69.6
	4-6	10.4	39.6	50.0	-39.6
	7-9	15.6	33.3	51.1	-35.5
	10-12見通し	13.6	36.4	50.0	-36.4
商業	2003 7-9	2.3	30.2	67.4	-65.1
	10-12	10.6	29.8	59.6	-49.0
	2004 1-3	4.9	46.3	48.8	-43.9
	4-6	19.5	29.3	51.2	-31.7
	7-9	9.5	33.3	57.1	-47.6
	10-12	7.9	28.9	63.2	-55.3
	2005 1-3	7.0	37.2	55.8	-48.8
	4-6	13.3	34.5	52.2	-38.9
	7-9	12.6	43.2	44.1	-31.5
	10-12見通し	18.7	42.1	39.3	-20.6
サービス業	2003 7-9	13.6	36.4	50.0	-36.4
	10-12	12.5	54.2	33.3	-20.8
	2004 1-3	18.5	55.6	25.9	-7.4
	4-6	9.1	54.5	36.4	-27.3
	7-9	16.0	44.0	40.0	-24.0
	10-12	21.7	47.8	30.4	-8.7
	2005 1-3	21.7	34.8	43.5	-21.8
	4-6	22.9	38.1	39.0	-16.1
	7-9	19.7	41.7	38.6	-18.9
	10-12見通し	17.5	41.3	41.3	-23.8

(2) 売上高：二期連続で上昇した売上高DI、再びプラス水準となった輸出向け売上高DI

(売上高)

7-9月期の売上高DIは、3.2ポイント上昇しマイナス10.4となった。

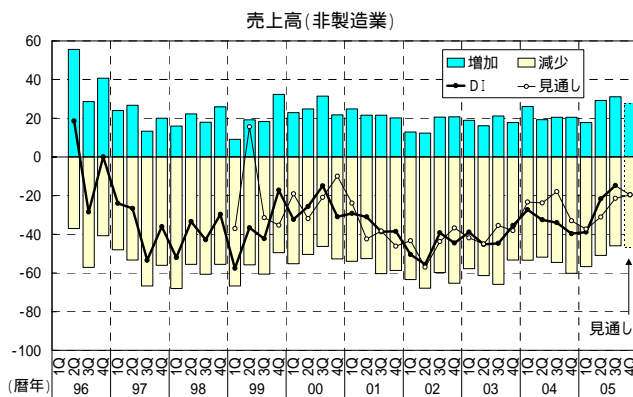
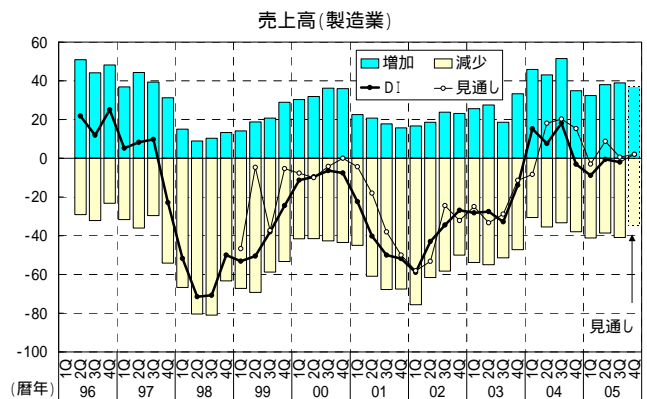
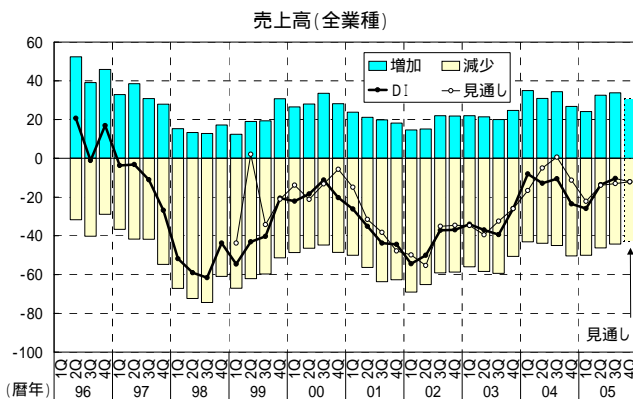
製造業・非製造業別に見ると、製造業の売上高DIは、1.4ポイント低下しマイナス2.0となった。業種別に見ると、繊維・衣服、木材・家具、紙・パルプ・印刷、窯業土石、機械が上昇、食品、化学・プラスチック、金属製品が低下した。

非製造業の売上高DIは、6.9ポイント上昇しマイナス14.8となった。非製造業のうち、建設業、運輸・通信、小売、サービス(余暇関連)、サービス(企業関連)は上昇、卸売、飲食店は低下した。

10-12月期見通しの売上高DIは1.7ポイント低下しマイナス12.1と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では4.0ポイント上昇し2.0と予想している。非製造業では4.8ポイント低下しマイナス19.6と予想している。

期	全業種					内製造業				内非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	見通し	増加	変らず	減少	DI	見通し	増加	変らず	減少	DI
2004	4-6	30.9	25.3	43.8	-12.9	43.0	21.5	35.4	7.6	19.3	28.9	51.8	-32.5	
	7-9	34.4	20.6	45.0	-10.6	51.4	15.3	33.3	18.1	20.5	25.0	54.5	-34.0	
	10-12	26.8	22.8	50.3	-23.5	34.8	27.3	37.9	-3.1	20.5	19.3	60.2	-39.7	
2005	1-3	24.1	25.9	50.0	-25.9	32.4	26.5	41.2	-8.8	17.8	25.6	56.7	-38.9	
	4-6	32.6	21.2	46.2	-13.6	38.0	23.5	38.6	-0.6	29.2	19.9	50.9	-21.7	
	7-9	33.8	22.0	44.2	-10.4	38.9	20.1	40.9	-2.0	31.1	23.0	45.9	-14.8	
2005 10-12	30.7	26.5	42.8	-12.1	36.9	28.2	34.9	2.0	27.4	25.6	47.0	-19.6		

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



非製造業の売上高DI (ポイント)

業種	期	増加	変らず	減少	DI
		見通し	見通し	見通し	見通し
建設業	2003 7-9	20.0	30.0	50.0	-30.0
	10-12	15.8	42.1	42.1	-26.3
	2004 1-3	21.1	15.8	63.2	-42.1
	4-6	18.2	27.3	54.5	-36.3
	7-9	10.0	45.0	45.0	-35.0
	10-12	13.6	31.8	54.5	-40.9
商業	2005 1-3	13.0	17.4	69.6	-56.6
	4-6	12.5	27.1	60.4	-47.9
	7-9	33.3	20.0	46.7	-13.4
	2005 10-12見通し	22.2	26.7	51.1	-28.9
	2003 7-9	16.3	9.3	74.4	-58.1
	10-12	10.6	27.7	61.7	-51.1
サービス業	2004 1-3	19.0	21.4	59.5	-40.5
	4-6	15.0	25.0	60.0	-45.0
	7-9	20.9	14.0	65.1	-44.2
	10-12	13.2	18.4	68.4	-55.2
	2005 1-3	15.9	27.3	56.8	-40.9
	4-6	31.3	17.9	50.9	-19.6
サービス業	7-9	25.2	24.3	50.5	-25.3
	2005 10-12見通し	23.6	29.1	47.3	-23.7
	2003 7-9	31.8	4.5	63.6	-31.8
	10-12	33.3	20.8	45.8	-12.5
	2004 1-3	40.7	22.2	37.0	3.7
	4-6	28.6	38.1	33.3	-4.7
サービス業	7-9	28.0	28.0	44.0	-16.0
	10-12	39.1	8.7	52.2	-13.1
	2005 1-3	26.1	30.4	43.5	-17.4
	4-6	34.6	18.7	46.7	-12.1
	7-9	35.4	22.8	41.7	-6.3
	2005 10-12見通し	32.5	22.2	45.2	-12.7

(輸出向け売上高)

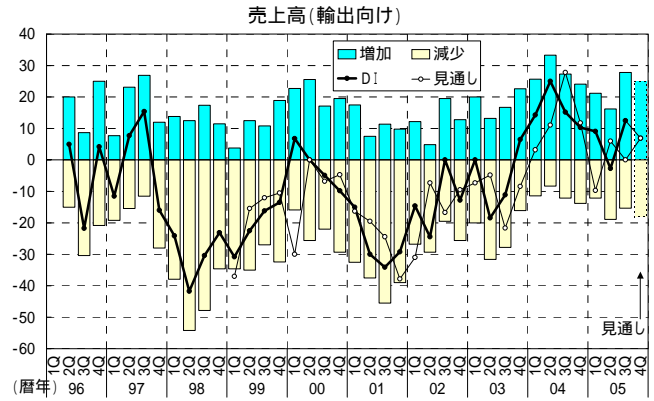
7-9 月期における製造業の輸出向け売上高DIは、15.2ポイント大幅に上昇し12.5と、5期ぶりに上昇となり、再びプラス水準となった。

10-12 月期見通しの輸出向け売上高DIは、5.6ポイント低下し6.9と予想している。

輸出向け売上高DI (ポイント)

期	輸 出 向 け			DI	
	増加	変わらず	減少		
2004	4-6	33.3	58.3	8.3	25.0
	7-9	27.3	60.6	12.1	15.2
	10-12	24.1	62.1	13.8	10.3
2005	1-3	21.2	66.7	12.1	9.1
	4-6	16.2	64.9	18.9	-2.7
	7-9	27.8	56.9	15.3	12.5
2005 10-12	25.0	56.9	18.1	6.9	

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



(3) 生産量・受注量：四期ぶりに上昇した生産量DIと、三期連続上昇の受注量DI

(生産量)

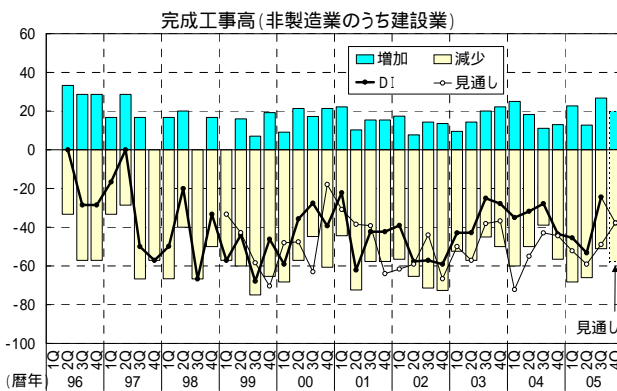
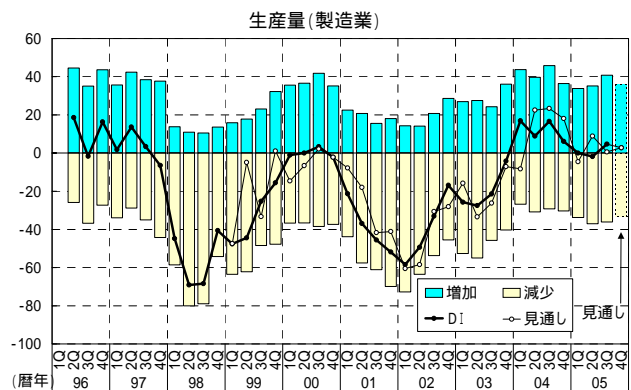
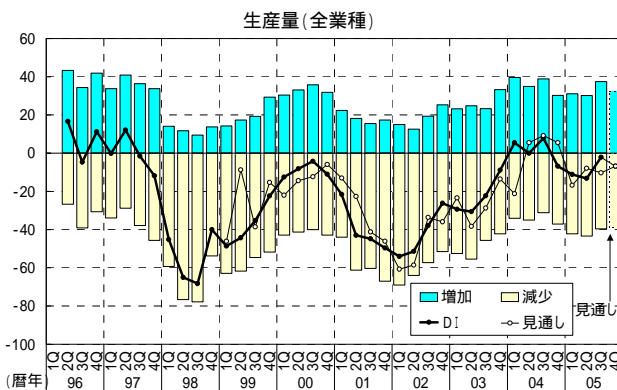
7-9月期の生産量DIは、11.1ポイント大幅に上昇しマイナス2.1と、四期ぶりに上昇した。製造業・非製造業別に見ると、製造業の生産量DIは、6.5ポイント上昇し4.7となった。業種別に見ると、繊維・衣服、木材・家具、紙・パルプ・印刷、窯業土石、機械は上昇したものの、食品、化学・プラスチック、金属製品は低下した。

非製造業のうち建設業の完成工事高DIは、28.8ポイント大幅に上昇しマイナス24.4となった。

10-12月期見通しの生産量DIは、4.7ポイント低下しマイナス6.8と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では1.9ポイント低下し2.8と予想している。建設業の完成工事高DIは、13.4ポイント大幅に低下しマイナス37.8と予想している。

生産量DI		全業種				内 製造業				完成工事高 (ポイント)			
		増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI
2004	4-6	35.0	30.0	35.0	0.0	39.7	29.5	30.8	8.9	18.2	31.8	50.0	-31.8
	7-9	38.9	30.0	31.1	7.8	45.8	25.0	29.2	16.6	11.1	50.0	38.9	-27.8
	10-12	30.3	32.6	37.1	-6.8	36.4	33.3	30.3	6.1	13.0	30.4	56.5	-43.5
2005	1-3	31.1	26.7	42.2	-11.1	33.8	32.4	33.8	0.0	22.7	9.1	68.2	-45.5
	4-6	30.2	26.4	43.4	-13.2	35.2	27.9	37.0	-1.8	12.8	21.3	66.0	-53.2
	7-9	37.5	22.9	39.6	-2.1	40.8	23.1	36.1	4.7	26.7	22.2	51.1	-24.4
2005	10-12	32.3	28.6	39.1	-6.8	36.1	30.6	33.3	2.8	20.0	22.2	57.8	-37.8

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



(受注量)

7-9月期の受注量D Iは、3.8ポイント上昇しマイナス9.6と、三期連続上昇した。

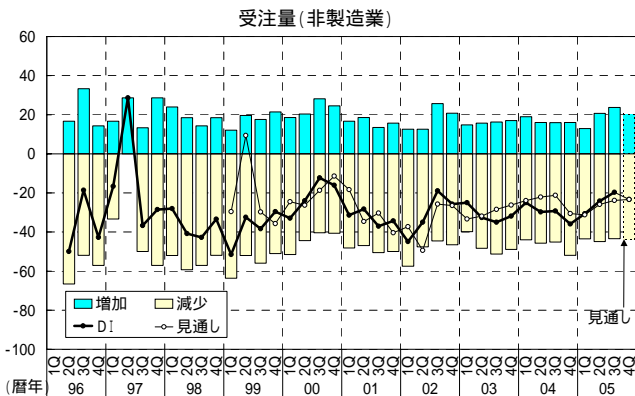
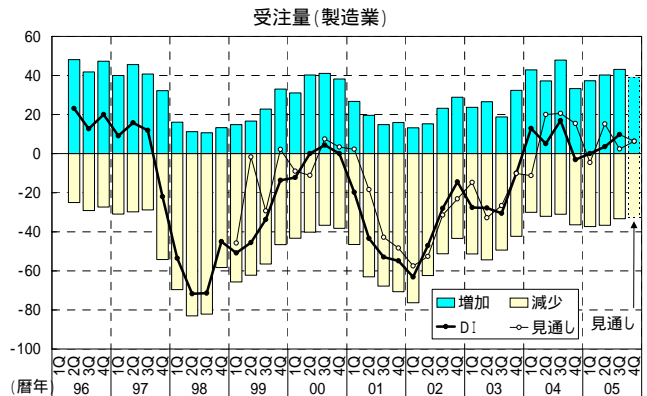
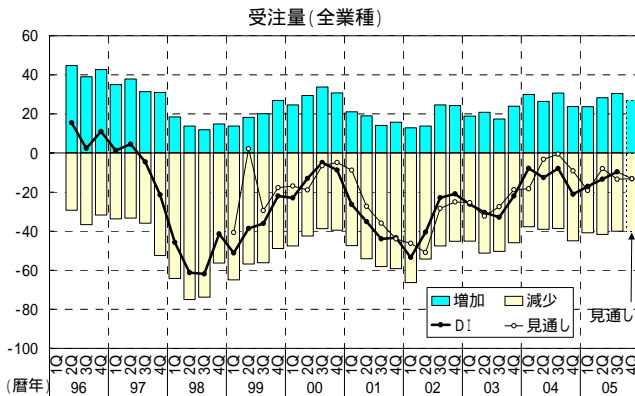
製造業・非製造業別に見ると、製造業の受注量D Iは、6.2ポイント上昇し9.8となった。業種別に見ると、食品、繊維・衣服、木材・家具、紙・パルプ・印刷、窯業土石、機械は上昇、化学・プラスチック、金属製品は低下した。

非製造業の受注量（商業、サービス業については客数）D Iは、4.5ポイント上昇しマイナス19.7となった。非製造業のうち、建設業、小売、サービス業（企業関連）は上昇、運輸・通信、卸売、飲食店、サービス業（余暇関連）は低下した。

10-12月期見通しの受注量D Iは、3.6ポイント低下しマイナス13.2と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業は3.5ポイント低下し6.3と予想している。非製造業は3.7ポイント低下しマイナス23.4と予想している。

期	全業種				内 製 造 業				内 非 製 造 業				
	増加	変わらず	減少	D I	増加	変わらず	減少	D I	増加	変わらず	減少	D I	
2004	4-6	26.4	34.6	39.0	-12.6	37.2	30.8	32.1	5.1	16.0	38.3	45.7	-29.7
	7-9	30.7	30.7	38.6	-7.9	47.9	21.1	31.0	16.9	15.9	39.0	45.1	-29.2
2005	10-12	23.8	31.3	44.9	-21.1	33.3	30.3	36.4	-3.1	16.0	32.1	51.9	-35.9
	1-3	23.7	35.5	40.8	-17.1	37.3	25.4	37.3	0.0	12.9	43.5	43.5	-30.6
2005	4-6	28.3	30.0	41.7	-13.4	40.2	23.2	36.6	3.6	20.7	34.4	44.9	-24.2
	7-9	30.4	29.7	40.0	-9.6	43.1	23.6	33.3	9.8	23.7	32.8	43.4	-19.7
2005	10-12	26.8	33.3	40.0	-13.2	38.9	28.5	32.6	6.3	20.4	35.8	43.8	-23.4

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



非製造業の受注量（商業・サービス業は客数）D I (ポイント)

	期	D I (ポイント)				
		増加	変わらず	減少	D I	
建設業	2003	7-9	15.8	36.8	47.4	-31.6
		10-12	16.7	27.8	55.6	-38.9
	2004	1-3	15.8	21.1	63.2	-47.4
		4-6	13.6	22.7	63.6	-50.0
	2005	7-9	21.1	42.1	36.8	-15.7
		10-12	18.2	18.2	63.6	-45.4
商業	2003	7-9	9.8	29.3	61.0	-51.2
		10-12	8.7	37.0	54.3	-45.6
	2004	1-3	17.1	41.5	41.5	-24.4
		4-6	17.5	40.0	42.5	-25.0
2005	7-9	14.6	31.7	53.7	-39.1	
	10-12	11.1	33.3	55.6	-44.5	
サービス業	2003	7-9	16.3	48.8	34.9	-18.6
		10-12	14.6	20.8	64.6	-50.0
	2004	1-3	33.3	17.8	48.9	-15.6
		4-6	21.1	33.0	45.9	-24.8
	2005	7-9	14.7	33.9	51.4	-36.7
		10-12見通し	13.8	42.2	44.0	-30.2

(4) 在庫量：再び低下した在庫量D I

(在庫量)

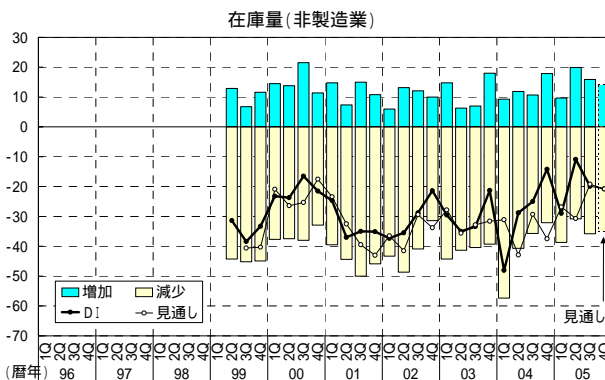
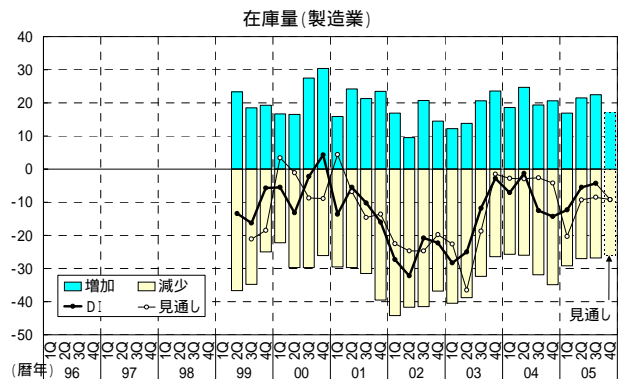
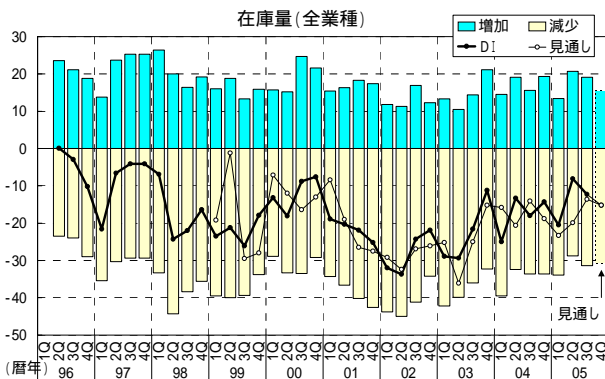
7-9月期の在庫量D Iは、4.2ポイント低下しマイナス12.3と再び低下した。

製造業・非製造業(サービス業を除く)別に見ると、製造業の在庫量D Iは、1.2ポイント上昇しマイナス4.3となった。非製造業の在庫量D Iは、9.0ポイント低下しマイナス19.9となった。業種別で見ると、木材・家具、紙・パルプ・印刷、機械は上昇、食品、繊維・衣服、化学・プラスチック、金属製品は低下した。

7-9月期見通しの在庫量D Iは、2.9ポイント低下しマイナス15.2と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では4.9ポイント低下しマイナス9.2と予想している。非製造業では0.9ポイント低下しマイナス20.8と予想している。

期	全業種				内製造業				内非製造業				
	増加	変わらず	減少	D I	増加	変わらず	減少	D I	増加	変わらず	減少	D I	
2004	4-6	19.1	48.5	32.4	-13.3	24.7	49.4	26.0	-1.3	11.9	47.5	40.7	-28.8
	7-9	15.6	50.8	33.6	-18.0	19.4	48.6	31.9	-12.5	10.7	53.6	35.7	-25.0
	10-12	19.3	47.1	33.6	-14.3	20.6	44.4	34.9	-14.3	17.9	50.0	32.1	-14.2
2005	1-3	13.4	52.8	33.9	-20.5	16.9	53.8	29.2	-12.3	9.7	51.6	38.7	-29.0
	4-6	20.7	50.5	28.8	-8.1	21.5	51.5	27.0	-5.5	19.9	49.3	30.8	-10.9
	7-9	19.1	49.5	31.4	-12.3	22.5	50.7	26.8	-4.3	15.9	48.3	35.8	-19.9
2005 10-12	15.5	53.8	30.7	-15.2	17.0	56.7	26.2	-9.2	14.1	51.0	34.9	-20.8	

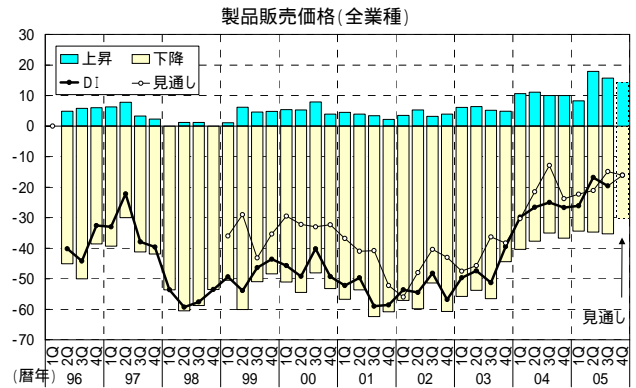
2005 10-12月期は見通し、その他は実績



(5) 販売価格・仕入価格・採算 : 製品販売価格D Iは再び低下、原材料仕入価格D Iは再び低下、採算D Iは四期連続で上昇

(製品販売価格)

7-9 月期の製品販売価格D Iは、2.8 ポイント低下しマイナス 19.6 と、再び低下となった。製造業・非製造業別に見ると、製造業の製品販売価格D Iは、1.3 ポイント低下しマイナス 16.4 となった。非製造業の製品販売価格D Iは、3.4 ポイント低下しマイナス 21.2 となった。10-12 月期見通しの製品販売価格D Iは、3.5 ポイント上昇しマイナス 16.1 と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では 0.7 ポイント上昇し、マイナス 15.7 と予想している。非製造業では 4.8 ポイント上昇し、マイナス 16.4 と予想している。



製品販売価格D I

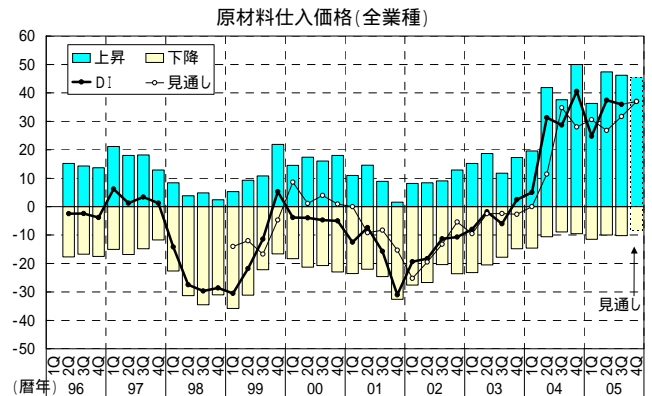
(ポイント)

期	全業種				内 製造業				内 非製造業			
	上昇	変らず	下降	D I	上昇	変らず	下降	D I	上昇	変らず	下降	D I
2004 4-6	11.1	51.2	37.7	-26.6	12.8	56.4	30.8	-18.0	9.5	46.4	44.0	-34.5
7-9	10.0	55.0	35.0	-25.0	12.5	55.6	31.9	-19.4	8.0	54.5	37.5	-29.5
10-12	10.0	53.3	36.7	-26.7	10.6	62.1	27.3	-16.7	9.5	46.4	44.0	-34.5
2005 1-3	8.3	57.3	34.4	-26.1	11.9	62.7	25.4	-13.5	5.6	53.3	41.1	-35.5
4-6	17.9	47.4	34.7	-16.8	15.2	54.5	30.3	-15.1	19.6	43.0	37.4	-17.8
7-9	15.7	49.1	35.3	-19.6	15.1	53.4	31.5	-16.4	16.0	46.8	37.2	-21.2
2005 10-12	14.3	55.3	30.4	-16.1	11.0	62.3	26.7	-15.7	16.0	51.6	32.4	-16.4

2005 10-12月期は見通し、その他は実績

(原材料仕入価格)

7-9 月期の原材料仕入価格D Iは、1.4 ポイント低下し 36.0 と、再び低下となった。製造業・非製造業別に見ると、製造業の原材料仕入価格D Iは、3.3 ポイント低下し 57.0 となった。非製造業の原材料仕入価格D Iは、1.6 ポイント上昇し 24.5 となった。10-12 月期見通しの原材料仕入価格D Iは、1.0 ポイント上昇し 37.0 と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では 2.6 ポイント低下し 54.4 と予想している。非製造業では 3.0 ポイント上昇し 27.5 と予想している。



原材料仕入価格D I

(ポイント)

期	全業種				内 製造業				内 非製造業			
	上昇	変らず	下降	D I	上昇	変らず	下降	D I	上昇	変らず	下降	D I
2004 4-6	41.9	47.5	10.6	31.3	55.8	40.3	3.9	51.9	28.9	54.2	16.9	12.0
7-9	37.6	53.5	8.9	28.7	50.7	46.5	2.8	47.9	26.7	59.3	14.0	12.7
10-12	50.0	40.5	9.5	40.5	66.2	27.7	6.2	60.0	37.3	50.6	12.0	25.3
2005 1-3	36.3	52.2	11.5	24.8	62.7	35.8	1.5	61.2	16.7	64.4	18.9	-2.2
4-6	47.4	42.5	10.0	37.4	65.7	28.9	5.4	60.3	35.9	51.1	13.0	22.9
7-9	46.2	43.6	10.2	36.0	61.7	33.6	4.7	57.0	37.7	49.1	13.2	24.5
2005 10-12	45.5	46.0	8.5	37.0	58.4	37.6	4.0	54.4	38.5	50.5	11.0	27.5

2005 10-12月期は見通し、その他は実績

(採算)

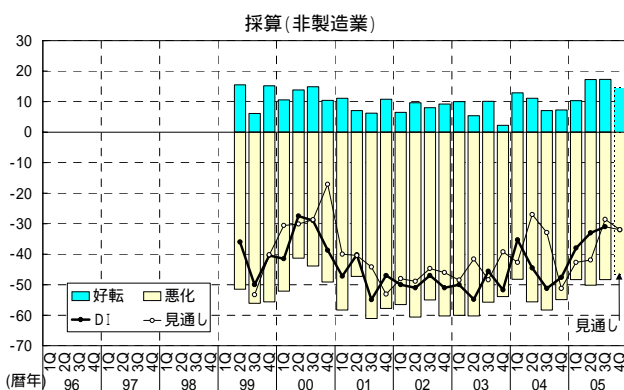
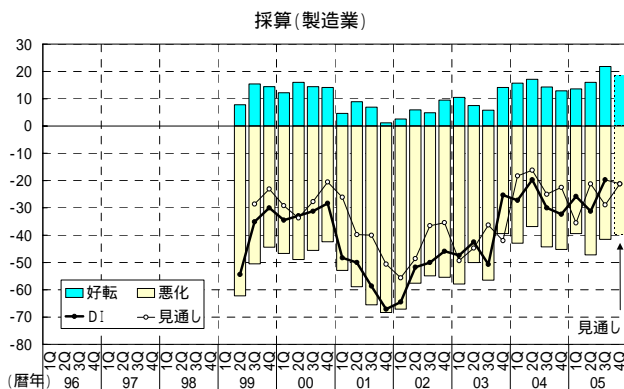
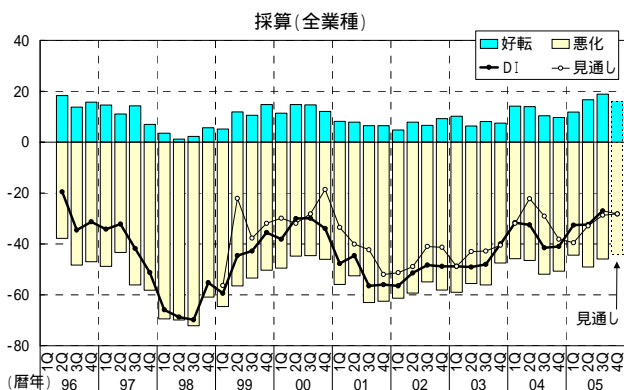
7-9月期の採算D Iは、5.4ポイント上昇しマイナス27.0と、四期連続で上昇となった。製造業・非製造業別に見ると、製造業の採算D Iは、11.5ポイント大幅に上昇しマイナス19.7となった。非製造業の採算D Iは、2.0ポイント上昇しマイナス31.0と、四期連続で上昇となった。

10-12月期見通しの採算D Iは、1.2ポイント低下しマイナス28.2と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では1.5ポイント低下し、マイナス21.2と予想している。非製造業では1.0ポイント低下し、マイナス32.0と予想している。

採算D I (ポイント)

期	全業種				内 製造業				内 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	D I	好転	変わらず	悪化	D I	好転	変わらず	悪化	D I	
2004	4-6	14.0	39.5	46.5	-32.5	17.1	46.1	36.8	-19.7	11.1	33.3	55.6	-44.5
	7-9	10.4	37.7	51.9	-41.5	14.3	41.4	44.3	-30.0	7.1	34.5	58.3	-51.2
2005	1-3	11.8	43.8	44.4	-32.6	13.6	47.0	39.4	-25.8	10.3	41.4	48.3	-38.0
	4-6	16.7	34.2	49.1	-32.4	16.0	36.8	47.2	-31.2	17.2	32.6	50.2	-33.0
7-9	18.9	35.2	45.9	-27.0	21.8	36.7	41.5	-19.7	17.3	34.3	48.3	-31.0	
2005 10-12	15.9	40.0	44.1	-28.2	18.5	41.8	39.7	-21.2	14.5	39.0	46.5	-32.0	

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



非製造業の採算D I (ポイント)

	期	非製造業の採算D I (ポイント)				
		好転	変わらず	悪化	D I	
建設業	2003	7-9	10.5	31.6	57.9	-47.4
	10-12	0.0	44.4	55.6	-55.6	
	2004	1-3	5.6	38.9	55.6	-50.0
	4-6	0.0	28.6	71.4	-71.4	
	7-9	5.9	47.1	47.1	-41.2	
商業	2003	7-9	4.9	31.7	63.4	-58.5
	10-12	4.3	36.2	59.6	-55.3	
	2004	1-3	17.1	39.0	43.9	-26.8
	4-6	15.0	37.5	47.5	-32.5	
	7-9	7.1	26.2	66.7	-59.6	
サービス業	2003	7-9	21.1	42.1	36.8	-15.7
	10-12	0.0	58.3	41.7	-41.7	
	2004	1-3	11.5	38.5	50.0	-38.5
	4-6	15.0	30.0	55.0	-40.0	
	7-9	8.0	40.0	52.0	-44.0	
2005	1-3	9.5	38.1	52.4	-42.9	
	4-6	21.9	36.2	41.9	-20.0	
	7-9	22.9	31.4	45.8	-22.9	
	10-12見通し	18.8	39.3	41.9	-23.1	

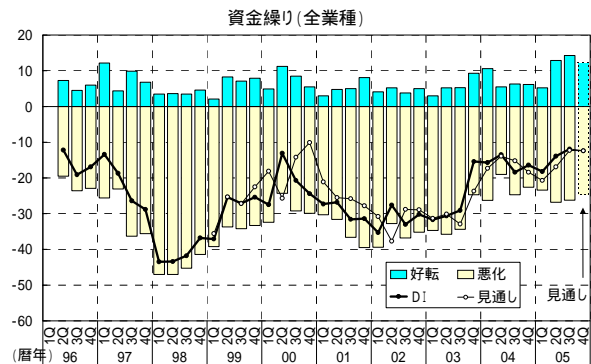
(6) 資金繰り・借入れ難易感：二期連続で改善した資金繰りD I、借入れ難易感D I

(資金繰り)

7-9月期の資金繰りD Iは、2.0ポイント改善しマイナス11.9となった。

製造業・非製造業別では、製造業の資金繰りD Iは、4.1ポイント改善しマイナス8.0となった。非製造業の資金繰りD Iは、1.0ポイント改善しマイナス14.0となった。

10-12月期見通しの資金繰りD Iは、0.5ポイント悪化し、マイナス12.4と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では4.0ポイント悪化し、マイナス12.0と予想している。非製造業では1.4ポイント改善し、マイナス12.6と予想している。



資金繰りD I

(ポイント)

期	全業種				内 製造業				内 非製造業			
	好転	変わらず	悪化	D I	好転	変わらず	悪化	D I	好転	変わらず	悪化	D I
2004 4-6	5.5	75.5	19.0	-13.5	6.3	77.2	16.5	-10.2	4.8	73.8	21.4	-16.6
7-9	6.3	69.0	24.7	-18.4	11.1	69.4	19.4	-8.3	2.3	68.6	29.1	-26.8
10-12	6.2	71.2	22.6	-16.4	7.8	71.9	20.3	-12.5	4.9	70.7	24.4	-19.5
2005 1-3	5.2	71.4	23.4	-18.2	6.2	72.3	21.5	-15.3	4.5	70.8	24.7	-20.2
4-6	12.9	60.3	26.8	-13.9	10.8	66.3	22.9	-12.1	14.2	56.6	29.2	-15.0
7-9	14.3	59.6	26.2	-11.9	14.1	63.8	22.1	-8.0	14.3	57.3	28.3	-14.0
2005 10-12	12.2	63.1	24.6	-12.4	10.1	67.8	22.1	-12.0	13.4	60.6	26.0	-12.6

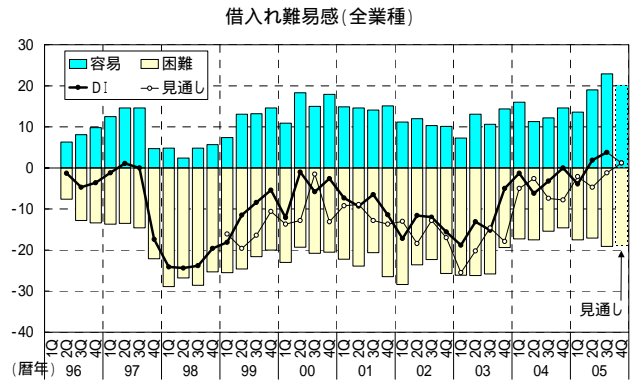
2005 10-12月期は見通し、その他は実績

(借入れ難易感)

7-9月期の借入れ難易感D Iは、1.9ポイント改善し3.8となった。

製造業・非製造業別に見ると、製造業の借入れ難易感D Iは、0.5ポイント改善し4.8となった。非製造業の借入れ難易感D Iは、2.9ポイント改善し3.3となった。

10-12月期見通しの借入れ難易感D Iは、2.6ポイント悪化し1.2と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業ではほぼ横ばいの4.9と予想している。非製造業では4.0ポイント悪化し、マイナス0.7と予想している。



借入れ難易感D I

(ポイント)

期	全業種				内 製造業				内 非製造業			
	容易	変わらず	困難	D I	容易	変わらず	困難	D I	容易	変わらず	困難	D I
2004 4-6	11.3	71.3	17.5	-6.2	14.3	77.9	7.8	6.5	8.4	65.1	26.5	-18.1
7-9	12.2	72.4	15.4	-3.2	18.6	74.3	7.1	11.5	7.0	70.9	22.1	-15.1
10-12	14.6	70.8	14.6	0.0	16.1	69.4	14.5	1.6	13.4	72.0	14.6	-1.2
2005 1-3	13.6	68.8	17.5	-3.9	12.1	72.7	15.2	-3.1	14.8	65.9	19.3	-4.5
4-6	19.0	63.8	17.1	1.9	18.6	67.1	14.3	4.3	19.3	61.8	18.9	0.4
7-9	22.9	58.0	19.1	3.8	21.4	62.1	16.6	4.8	23.7	55.8	20.4	3.3
2005 10-12	20.0	61.1	18.8	1.2	20.4	64.1	15.5	4.9	19.9	59.6	20.6	-0.7

2005 10-12月期は見通し、その他は実績

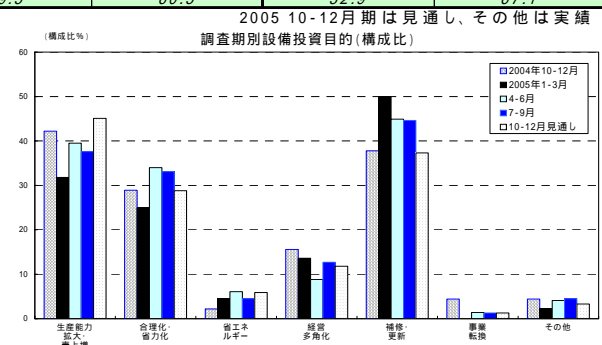
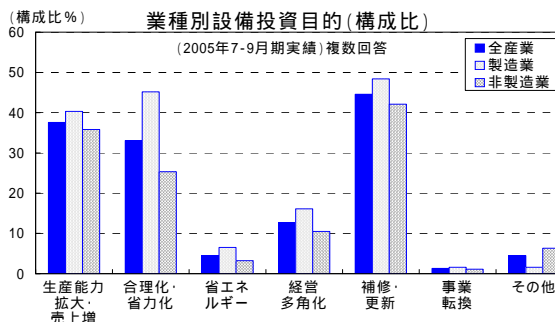
(7) 設備投資実施・設備投資意欲：二期連続で上昇した設備投資実施と設備投資意欲DI

(設備投資実施)

7-9月期に設備投資を実施した企業は、2.7ポイント増加し36.4%と、二期連続で上昇した。製造業・非製造業別に見ると、製造業は2.0ポイント増加し41.8%となった。非製造業は3.6ポイント増加し33.6%となった。10-12月期の設備投資は、製造業、非製造業とも減少するとしており、全体では35.1%の企業で実施予定と回答している。

設備投資の実施目的について、「補修・更新」が44.6%と三期連続で第1位となった。製造業、非製造業ともに「補修・更新」が第1位となった。

年次	月次	全業種		内製造業		内非製造業	
		ある	なし	ある	なし	ある	なし
2004	4-6	29.8	70.2	31.2	68.8	28.6	71.4
	7-9	31.2	68.8	36.6	63.4	26.7	73.3
	10-12	29.7	70.3	37.9	62.1	23.2	76.8
2005	1-3	28.2	71.8	32.8	67.2	24.7	75.3
	4-6	33.7	66.3	39.8	60.2	30.0	70.0
	7-9	36.4	63.6	41.8	58.2	33.6	66.4
2005	10-12	35.1	64.9	39.5	60.5	32.9	67.1

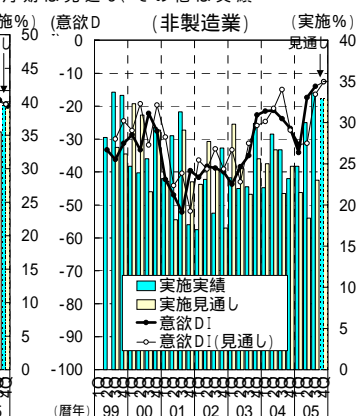
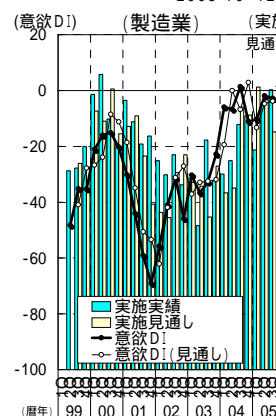
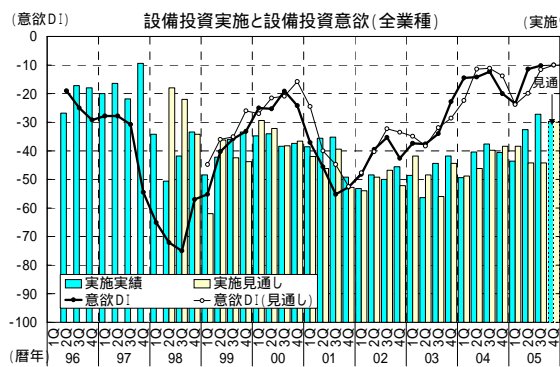


《設備投資意欲》

7-9月期の設備投資意欲DIは、1.2ポイント上昇しマイナス10.2と、二期連続で上昇した。製造業・非製造業別に見ると、製造業では0.9ポイント低下しマイナス2.8となった。非製造業では3.4ポイント上昇し、マイナス14.0となった。

10-12月期見通しの設備投資意欲DIは、ほぼ横ばいのマイナス10.0と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では2.1ポイント低下しマイナス4.9、非製造業では1.4ポイント上昇しマイナス12.6と予想している。

年次	月次	全業種				内製造業				内非製造業			
		上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI
2004	4-6	11.0	63.9	25.2	-14.2	17.3	58.7	24.0	-6.7	5.0	68.8	26.3	-21.3
	7-9	13.0	61.7	25.3	-12.3	21.4	58.6	20.0	1.4	6.0	64.3	29.8	-23.8
	10-12	9.7	60.7	29.7	-20.0	15.9	57.1	27.0	-11.1	4.9	63.4	31.7	-26.8
2005	1-3	8.5	59.5	32.0	-23.5	13.2	63.2	23.5	-10.3	4.7	56.5	38.8	-34.1
	4-6	16.9	54.8	28.3	-11.4	21.1	55.9	23.0	-1.9	14.3	54.1	31.7	-17.4
	7-9	18.6	52.6	28.8	-10.2	21.9	53.4	24.7	-2.8	16.9	52.2	30.9	-14.0
2005	10-12	16.5	57.0	26.5	-10.0	17.6	59.9	22.5	-4.9	15.9	55.6	28.5	-12.6



(8) 雇用：七期連続で「不足」超過となった雇用D I

10-12月期の雇用D Iは、4.0ポイント低下しマイナス15.6と、七期連続で「不足」企業数が「過剰」企業数を上回った。これは97年第4四半期以降では最も低い水準である。

製造業・非製造業別に見ると、製造業の雇用D Iは、5.7ポイント低下しマイナス15.4と、四期連続で「不足」企業数が「過剰」企業数を上回った。業種別に見ると、化学・プラスチック、窯業土石は上昇、食品、繊維・衣服、木材・家具、紙・パルプ・印刷、金属製品、機械は低下した。

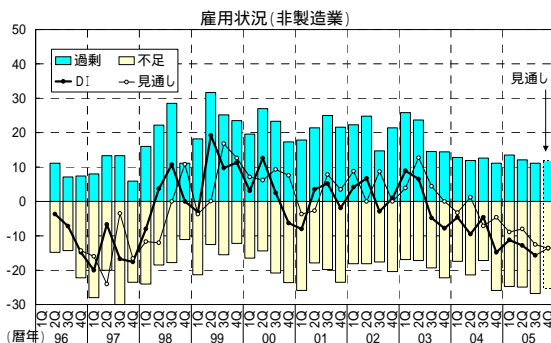
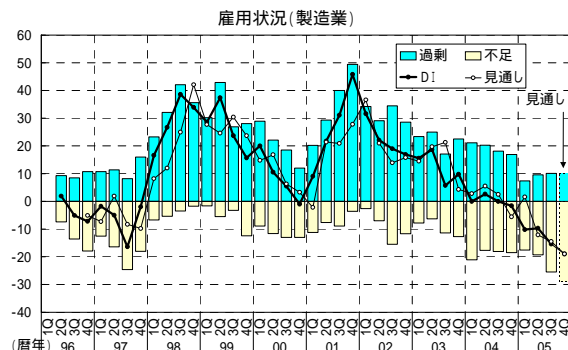
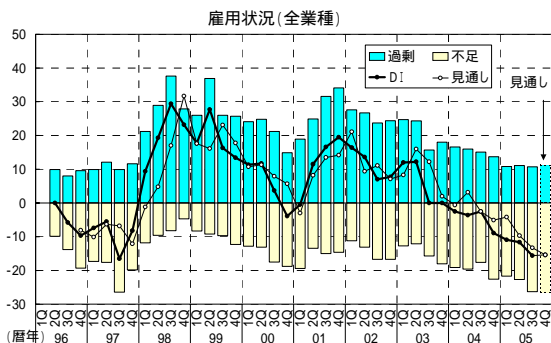
非製造業の雇用D Iは、2.9ポイント低下しマイナス15.7と、九期連続で「不足」超過となった。非製造業のうち、運輸・通信、卸売、飲食店は上昇、建設業、小売、サービス(余暇関連)、サービス(企業関連)は低下した。

10-12月期見通しの雇用D Iは、ほぼ横ばいのマイナス15.4と予想している。製造業・非製造業別に見ると、製造業では3.6ポイント低下しマイナス19.0と予想している。非製造業では2.1ポイント上昇しマイナス13.6と予想している。

(注)「上昇」とは、「過剰」超過の拡大ないし「不足」超過の縮小を意味する。
「低下」とは、「不足」超過の拡大ないし「過剰」超過の縮小を意味する。

期	全業種				内 製造業				内 非製造業				
	過剰	変らず	不足	D I	過剰	変らず	不足	D I	過剰	変らず	不足	D I	
2004	4-6	16.0	64.4	19.6	-3.6	20.3	62.0	17.7	2.6	11.9	66.7	21.4	-9.5
	7-9	15.1	67.3	17.6	-2.5	18.1	63.9	18.1	0.0	12.6	70.1	17.2	-4.6
	10-12	13.7	63.7	22.6	-8.9	16.9	64.6	18.5	-1.6	11.1	63.0	25.9	-14.8
2005	1-3	10.8	67.5	21.7	-10.9	7.4	75.0	17.6	-10.2	13.5	61.8	24.7	-11.2
	4-6	11.1	66.1	22.7	-11.6	9.6	71.1	19.3	-9.7	12.1	63.0	24.9	-12.8
	7-9	10.7	62.9	26.3	-15.6	10.1	64.4	25.5	-15.4	11.1	62.1	26.8	-15.7
2005 10-12	11.2	62.1	26.6	-15.4	10.1	60.8	29.1	-19.0	11.8	62.9	25.4	-13.6	

2005 10-12月期は見通し、その他は実績



業種	期	過剰	変らず	不足	D I
		建設業	2003 7-9	5.0	80.0
建設業	2004 10-12	26.3	47.4	26.3	0.0
	2004 1-3	10.0	85.0	5.0	5.0
	2004 4-6	8.7	91.3	0.0	8.7
建設業	2004 7-9	10.0	85.0	5.0	5.0
	2005 10-12	13.6	81.8	4.5	9.1
	2005 1-3	13.0	73.9	13.0	0.0
建設業	2005 4-6	23.4	59.6	17.0	6.4
	2005 7-9	11.1	80.0	8.9	2.2
	2005 10-12見通し	15.6	71.1	13.3	2.3
商業	2003 7-9	21.4	66.7	11.9	9.5
	2003 10-12	12.8	66.0	21.3	-8.5
	2004 1-3	12.5	72.5	15.0	-2.5
商業	2004 4-6	17.5	60.0	22.5	-5.0
	2004 7-9	16.7	69.0	14.3	2.4
	2004 10-12	5.6	63.9	30.6	-25.0
商業	2005 1-3	11.6	62.8	25.6	-14.0
	2005 4-6	9.0	64.0	27.0	-18.0
	2005 7-9	12.6	64.0	23.4	-10.8
2005 10-12見通し	12.6	64.9	22.5	-9.9	
サービス業	2003 7-9	9.5	52.4	38.1	-28.6
	2003 10-12	8.3	70.8	20.8	-12.5
	2004 1-3	15.4	53.8	30.8	-15.4
サービス業	2004 4-6	4.8	52.4	42.9	-38.1
	2004 7-9	8.0	60.0	32.0	-24.0
	2004 10-12	17.4	43.5	39.1	-21.7
サービス業	2005 1-3	17.4	47.8	34.8	-17.4
	2005 4-6	10.3	63.6	26.2	-15.9
	2005 7-9	9.7	54.0	36.3	-26.6
2005 10-12見通し	9.7	58.1	32.3	-22.6	

<執筆者>

概況、(1)(2) 主査 高橋浩二
 (3)(4) 統括主査 坂 善照
 (5)(6) 主任研究員 國枝義広
 (7)(8) 主任 酒井弘貴
 (7)(8) 主任 棚橋典広